



---

# 公募説明会

ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／AI用データセンターにおける  
ソフトウェア技術ニーズ分析とテストベッド運営基盤に関する調査

---

2026年7月23日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

AI・ロボット部

- ・本説明会には事前にお伝えしたニックネームでご参加ください(ブラウザ利用にて容易に名前変更できます)
- ・本説明会は事務局にて録画をさせていただきますので、ご了承ください

# 目次

---

- はじめに
- 本調査の概要
- 公募対象
- 調査内容
- 特別約款
- 選定スケジュール
- 提出期限・提出先・応募方法
- (参考)g6 AI用計算資源の高度化に向けた研究開発
- 質疑応答

# はじめに

---

- 本資料は、主に **研究開発計画** / **公募要領** / **仕様書** / **ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業(基金設置法人が実施する業務関連)に関する調査委託特別約款** から抜粋して作成したものになります
- ご応募の際には、**公募ページに掲載しております資料を改めてよくご確認**いただきますようお願いいたします
  - [https://www.nedo.go.jp/koubo/CD2\\_100445.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/CD2_100445.html)

# 本調査の概要

(研究開発計画)

- 調査名 AI用データセンターにおけるソフトウェア技術ニーズ分析とテストベッド運営基盤に関する調査
- 期間 2026 年度～2027 年度

時代進化の速いAI研究開発分野において、AI用計算資源に必要とされる技術も変遷していくものと考えられる。この変遷に対応し必要な技術を見極めるため、その調査を行う。また、テストベッドにおいては、AI半導体の後継機種置き換え、新製品の追加整備や設備運用費など継続的に費用が発生する。どのような戦略が研究開発基盤としての有用性維持に有効であるか仕組みの在り方などについて調査を行う

ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業 研究開発計画（令和8年5月11日）P. 89, 18項

[https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/joho/post5g/pdf/20260511\\_kenkyukaihatsukeikaku.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/joho/post5g/pdf/20260511_kenkyukaihatsukeikaku.pdf)

※研究開発計画内にも予算の記載がありますが、次頁の予算規模にて募集いたします

- 調査期間: **2026年度 ~ 2027年度** の 約1.5年間
- 予算規模: 総額 **1億円** 以内
- 採択事業者数: **1者**

# 調査内容 1／3

(仕様書 P. 2－P. 6)

## (項目1) AI用計算資源に関する技術動向調査及び将来展望分析に関する調査

- 機器選定方針及び技術整備方針を検討することを目的に、AI用計算資源を構成する**ハードウェア及びソフトウェアに関する国内外の技術動向、市場動向及び将来展望**を整理する

## (項目2) テストベッドの整備・運用及び評価手法に関する戦略検討

- AI用計算資源・テストベッドにおける**整備、運用、更新及び評価**の方針を検討することを目的に、これらに関する国内外の事例について整理する

## (項目3) AIユースケースの動向分析及び将来的発展可能性に関する調査

- AI用計算資源・テストベッドにおける社会・産業実装の促進に向けて、**需要創出が期待されるユースケースの発掘・発展可能性**の検討を目的に、国内外のユースケース動向を整理する

## 調査内容 2／3

(仕様書 P. 2－P. 6)

### (項目4) 計算資源に係る知財・標準化戦略に関する調査

- AI用計算資源分野における競争力強化に向けて、取り組むべき**知財戦略及び標準化戦略**について検討することを目的に、知的財産及び標準化に関する国内外の動向を整理する

### (項目5) AI半導体及びテストベッドの認知拡大・利用促進施策に関する調査

- **認知拡大と将来的な利用促進**に向けて、有効な情報発信方針や利用促進施策を検討することを目的に、情報発信、普及啓発及びコミュニティ形成等に関する国内外の取組事例を整理するとともに、情報発信施策等を実施する

#### 【調査内容に関する補足】

- 多様な計算資源環境を構築・運用・利用するための調査です
  - 多様なAI半導体等にまたがる共通的な評価方法や評価指標や、柔軟・円滑な選択のための標準化
- 今回は計算資源側に焦点を当てていますが、NEDOではAIに関する調査を多数実施しているため、モデル開発やデータ整備の調査事業者との連携や相互作用についても、ご検討いただければと思います

# 調査内容 3／3

(仕様書 P. 7)

## ➤ 調査期間中の概略スケジュール(状況によって変更の可能性あり)

|          | 全体                                                                  | 情報発信施策                            |
|----------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 2026年10月 | 調査開始                                                                |                                   |
| 2027年1月  | 初期報告<br>重点テーマ：<br>(項目1)計算資源に関する技術動向、将来展望分析<br>(項目2)TB整備・運用・評価に関する戦略 | 第1回実施<br>・本調査成果<br>・g6事業TB取組状況    |
| 2027年10月 | 中間報告<br>・調査結果<br>・方針方向性                                             |                                   |
| 2028年1月  |                                                                     | 第2回実施<br>・本調査成果<br>・g6事業TB取組状況・成果 |
| 2028年3月  | 最終報告<br>・調査結果<br>・方針提言                                              |                                   |

# 特別約款

- ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業（基金設置法人が実施する業務関連）に関する調査委託特別約款

第1条 乙等が締結する契約の相手方の制限

第2条 履行体制図の提出

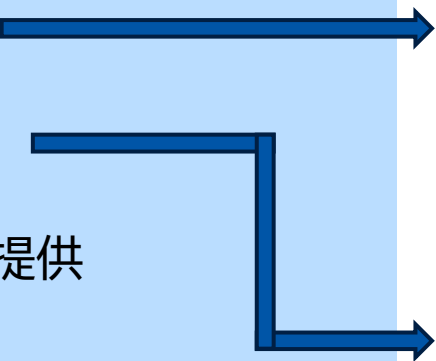
第3条 調査委託費積算基準

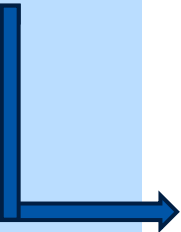
第4条 経済産業省への情報提供

第5条 再委託先等との契約

第6条 存続条項

第7条 原約款との関係

- 
- ・履行体制図：再委託先、共同実施先及び外注先を表した図表
  - ・委託業務の完了日、委託期間の終了日、または毎年3月31日に提出

- 
- ・間接経費率：最大8%
  - ・外注費、再委託、共同実施の額：原則として委託先との契約金額の50%未満

# 選定スケジュール

(公募要領 P. 9)

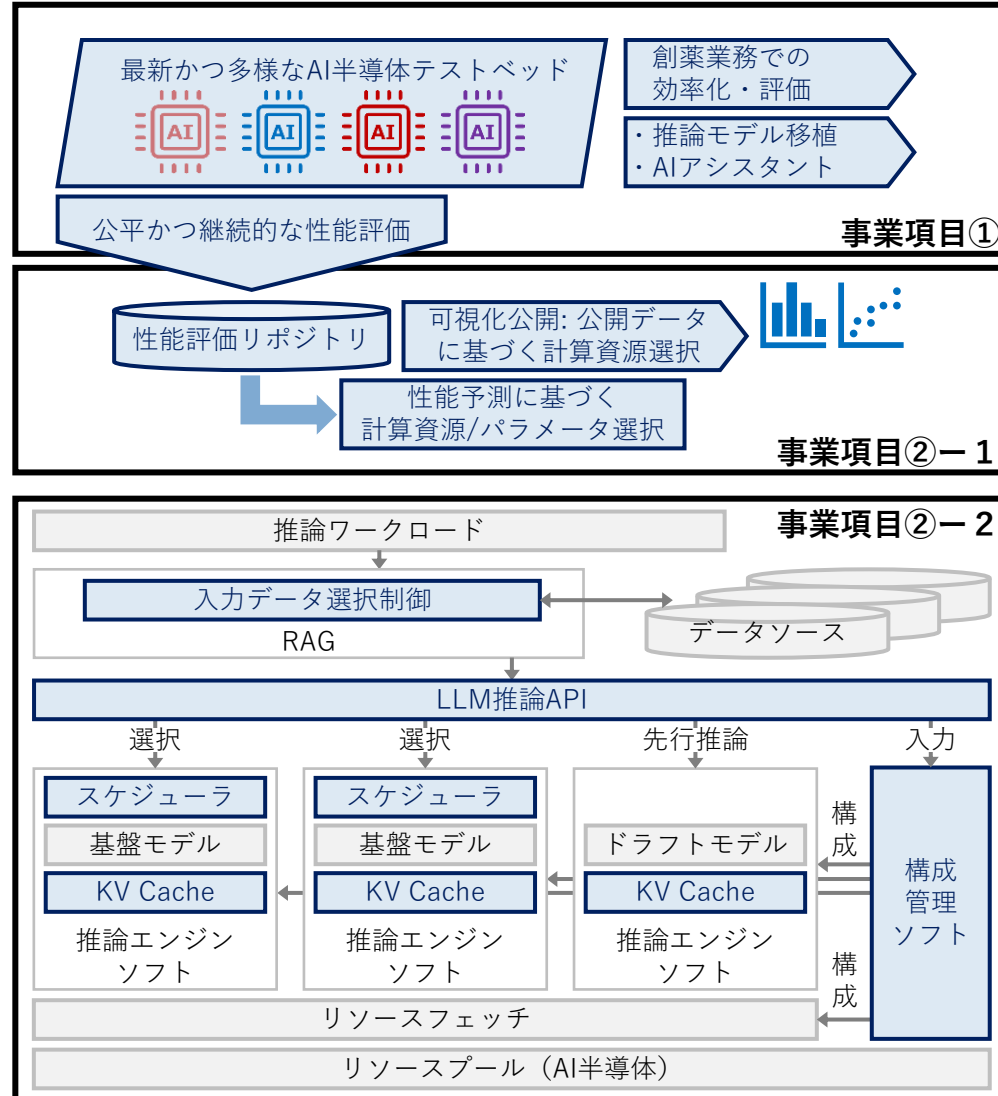
## ➤ 本公募から契約締結までの概略

| 時期         | 内容                    | 備考                            |
|------------|-----------------------|-------------------------------|
| 2026年7月16日 | ・本公募開始                |                               |
| 2026年8月21日 | ・公募締め切り               | 応募状況により、以下のスケジュールが変わる可能性があります |
| 2026年9月上旬  | ・採択審査委員会              |                               |
| 2026年10月上旬 | ・契約・交付審査委員会<br>・採択先決定 |                               |
| 2026年10月中旬 | ・採択先公表(NEDOサイト)       |                               |
| 2026年12月上旬 | ・契約締結                 |                               |

# 提出期限・提出先・応募方法

- 提案書類のフォーマットは、公募ページに掲載されているwordファイルを使用し、**「1. 調査の内容及び計画」は20ページ以内**で作成してください
- 提出書類を準備し、期限までに電子申請システム**「Jグランツ」**上で申請してください
- 他の提出方法(持参、郵送、FAX又はE-mail等)による提出は、原則受け付けません
- J グランツの使用にあたっては、GビズIDの「GビズIDプライムアカウント」または「GビズIDメンバーアカウント」が必要です。**GビズIDの取得は2週間以上**かかる場合もあるため、未取得であれば余裕をもって登録手続きを行ってください
- 応募者の責に依らない理由により、提出期限までにJグランツ上の申請処理が困難な場合には、提出期限前までに必ずNEDO担当者まで連絡し、NEDO担当者の指示に従ってください
- ※ **【提出期限】: 2026年8月21日(金)正午申請完了**
  - 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。延長の場合、NEDOウェブサイトでお知らせします
- ※ **【提出先】: Jグランツ公募ページ申請URL**
  - <https://www.jgrants-portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDckaMAD?wfid=a0XJ20000078fCUMAY>

# (参考)g6 AI用計算資源の高度化に向けた研究開発



## 【①多様なAI半導体の評価と効率的な利用技術の研究開発】

- ・利活用(テストベッド構築運用)
- ・性能評価(ベンチマーク、実業務)
- ・利便性向上(モデル移植、アシスタント)

## 【②大規模計算資源利用の高効率化技術の研究開発】

### ②-1) 実行性能予測に基づく資源(AI半導体)利用の効率化

- ・計算資源選択(性能予測、データセット高度化)

### ②-2) 高効率・高性能推論システムの研究開発

- ・処理性能(推論速度)と計算資源(AI半導体)利用効率の向上



## ➤ g6事業と本調査事業との関係性

- ・多様な半導体で構成される計算資源活用を図る
- ・AIユースケースの整理・発展可能性の分析およびフィードバック
- ・事業者と連携しながら調査の方向性、事業の方向性を修正しつつ、単発調査で終わらない継続的な推進体制を構築
- ・公平な評価基準を重視

## 質疑応答

---

- 質問がある方は、「手を挙げる」ボタンを押してお待ちください  
事務局より、ニックネームで指名し、マイク操作を有効にします  
マイクをONにして、お話しください  
なお、所属組織、お名前等は告げていただかなくて結構です
- この場で回答ができない場合は、別途、回答させていただくか、  
Q&A集に掲載し、ホームページで公開いたします
- 本事業に関係の無い質問にはお答えできません